

町内小中学校の目標と取り組み



豊かな知性と感性を育む三芳教育の実現へ
各小中学校の目標と取り組みをご紹介します

(写真：絵本「おいしくなあれ富のいも」を使った藤久保小学校の道徳の授業)

教育だより
問い合わせ
学校教育課 ☎ 522・523

生徒の活躍する場を創造

151人の新入生を迎え、全校生徒435人、14学級で平成30年度が始まりました。開校72年目を迎える伝統校で、良き伝統を継承しつつ、創造的な教育活動の展開を図り、家庭・地域との連携、信頼される学校づくりを推進します。今年度は「生徒の活躍する場の創造」をキーワードに、様々な場面でこれまで以上に生徒の活躍する場を創り、生徒を伸ばし、学校教育目標「格好いい中学生」の達成をめざします。

三芳中学校



【開校年】
昭和22年
【校長】
北野 晃

笑顔・夢・感動があふれる 三芳東中学校

開校42年目を迎え、良き伝統を受け継ぎつつ、今年度も新たな一歩を踏み出しました。
「授業」「学校行事」「部活動」のすべてに力を入れ、それぞれに大きな成果を得るよう取り組むことを通じ、心身を鍛え、「志と成し遂げる力を持った、たくましい生徒」の育成に向けて全力で支援しています。特に、「気持ちのよいあいさつ」「本気の授業」「感動的な行事」は三芳東中学校が他に誇ることができるものとなっています。

三芳東中学校



【開校年】
昭和52年
【校長】
豊澤 一美

学びと笑顔に満ちた元気な学校

本校は、めざす生徒像を「自らよく考え意欲的に学ぶ生徒・心豊かで思いやりのある生徒・健康でたくましく生きる生徒」としています。教職員36人で全校251人の生徒一人ひとりにきめ細かな指導を充実させ、「美点発掘」の視点で生徒を見つめ、良さを見出し、認め、褒め、励まして伸ばす教育を推進します。また、今年度は道徳教育に重点的に取り組みます。お互いに尊重し合い、高め合うことにより、いじめの無い、居心地の良い集団づくりを推進し、学級、学年、部活動等生徒が所属する集団の質の向上に努めます。その他、藤久保小学校との連携を柱とした小中一貫教育の推進、保護者・地域との連携・協力の充実などに取り組み、「学びと笑顔に満ちた元気な学校」を築いていきます。

藤久保中学校



【開校年】
昭和59年
【校長】
渋谷 勝

伝統の継承と 新しい時代に向かって

学校教育目標
・ ルールをまもる子
・ チームワークをつくる子
・ ベストをつくす子
本校の特色「まなびあい」の教育をさらに充実させ、児童が課題意識を持ち、考え、話し合いを通して解決する「主体的・対話的で、深い学び」をすすめる、新しい時代に元気に活躍できる児童を育てます。
また、三芳中学校、上富小学校との交流を深め、郷土「三芳」を担う人材を育てていきます。本年度も家庭・地域と連携し、「元気なあいさつ日本」の取り組みを進めるとともに、道徳教育の充実を図り良好な人間関係を築く力を高めます。
開校129年の「地域の学校」としての歴史と伝統を引き継ぎ、みんなが誇りに思う地域の学校づくりに取り組みます。

三芳小学校



【開校年】
明治22年
【校長】
蘇武 伸吾

子どもが輝く・子どもが伸びる 子どもが大好きな学校

開校49年目を迎えた本校は、「やさしく・かしく・つよい子」を学校教育目標に、新入生114人、全校児童610人、22学級でスタートしました。教職員は「凡事徹底」と継承の中の創造」を基本理念に、協働・研鑽・連携のもと「丸となって児童の指導育成に努めます。」「凡事徹底」とは、あたりまえの事があたりまえにできる子どもを育てるといふことです。『継承の中の創造』とは、藤久保の良き伝統を大切にしつつ新たな創造的な教育活動を展開していくということです。
子どもにとって「この学校に通ってよかった」、保護者にとって「この学校に通わせてよかった」、地域にとって「この学校があつてよかった」、そして教職員が「この学校に勤めてよかった」と思える「学校愛」溢れる学校づくりを進めます。

藤久保小学校



【開校年】
昭和45年
【校長】
佐藤 和秀

花と緑を言葉にし、 「進んで学ぶ児童」を育成する

本校は、自然豊かな上富地区に位置する学校です。さよく・かしく・たくましく」を学校教育目標に、全教職員が一体となり「安心・安全・潤いの中、児童一人ひとりが主体的に活動する学校」をめざして教育活動を推進しています。
昨年度までの3年間は、特別活動の研究を推進してきました。今年度は、昨年度まで児童が身に付けてきた「話し合い活動」の力を基に、算数科の学習を通して児童の学力の向上をさらに図っていきます。
また、小規模校であるという学校の特色を生かし、縦割り班での活動を行い、人と人とのふれあいを意識させていきます。教職員も「やさしく元気な教師」を肝に銘じ、あたためた地域や保護者の皆さんと共に、進んで学ぶ児童の育成に努めます。

上富小学校



【開校年】
昭和47年
【校長】
三村 浩男

安心・安全・潤いの中 児童・教職員一人ひとりが輝く学校

地域の学校として開校44年目を迎え、「安全・安心・潤いの中、児童・教職員一人ひとりが輝く学校」をめざします。学校教育目標は「よく考える子・思いやりのある子・たくましい子」です。やる気・勇気・元気を合言葉に、落ち着いた環境の中、一人ひとりが存在感のある輝く存在となる教育を推進していきます。
今年度は以下の8つを重点とし、具体的な取り組みを進めます。
① 確かな学力を育む授業の創造
② 豊かな心を育てる教育の推進
③ 健康安全と健やかな体づくりの推進
④ 特別支援教育の充実と推進
⑤ 安全で美しい学校づくりの推進
⑥ 全職員が経営参画と服務規律の厳正
⑦ 開かれた学校づくりの推進
⑧ 新学習指導要領の趣旨を十分踏まえた教育活動の推進

唐沢小学校



【開校年】
昭和50年
【校長】
佐藤 千代美

元気なあいさつと歌声の響く 笑顔あふれる竹間沢小

「元気なあいさつと歌声の響く笑顔あふれる竹間沢小」を経営方針とし、一人ひとりの学びと夢を応援する教育を推進します。
特に、児童が喜んで通える「いじめのない学校づくり」をめざし、授業での学び合いや遊びを通して心の通い合う学級づくりを進め、人・自然・地域とかわる体験活動に全校で積極的に取り組んでいきます。
楽しく学び生きる力を育む授業実践を通して「主体的・対話的な深い学びの実現」に向けて授業の充実を努めていきます。
児童・保護者地域の皆さんが「竹間沢小で学んでよかった」と誇りを持って、に、「チーム竹間沢」として教職員一丸となり、子どもたちの夢と希望を育む元気な学校づくりに進めていきます。

竹間沢小学校



【開校年】
昭和56年
【校長】
柿沼 秀樹